

神田小の誇りは「明るい笑顔」：すべては神田の子の「希望をはぐくむために」



## 学校だより

No. 10 さいたま市立神田小学校

平成30年 2月 1日 発行 Tel (853) 4377  
URL: <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>



1月12日、レッズランドで桜区サッカー大会が開催され、本校代表チームは、女子は、惜しくも新開小に敗れ準優勝。男子は2対1で新開小に勝ち、3年連続優勝、桜区大会を制しました。

1月19日に行われた中央大会（男子）では、子どもたちは、2年連続中央大会出場を成し遂げた先輩に負けない活躍を見せてくれました。全力でプレーする姿、試合に臨む態度、大きな声で応援する様子、全て、さすがらしく、大変誇りに思いました。これも、6年生全員が12月の校内サッカー大会や冬休み、放課後のサッカーの練習に、協力し合い、全力で取り組んだ成果です。神田小のよき伝統を受け継ぎ、後輩たちへ希望と勇気を与えてくれた6年生。ありがとう。



### 「あいさつをしよう」

校長 内野 多美子

雪が降り、最低気温が氷点下の日が続いた1月22日（月）～26日（金）までの一週間、大変寒い中にもかかわらず、保護者の皆様には、校門でのあいさつ運動にご協力いただき、ありがとうございます。3学期が始まり1か月、朝、子ども達の様子を見ると、2学期よりも、6年生、5年生の通学班班長、副班長を中心に、よくあいさつしている様子が見られるようになりました。本当に、うれしい限りです。

あいさつは、「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」などが

#### 【あいさつがきれいな王様】

「王さま、おはようございます。」「王さま、こんにちは。」「王さま、こんばんは。」「王さま、おやすみなさい。」「王さまは、朝起きてから夜ねるまで、あいさつ、あいさつばかりです。

「ええい、うるさい。いつもと同じあいさつなんかしなくてもいいのだ!」とうとう、王さまはおふれを出しました。そのおふれは、「あいさつしたものは、ろうやに入れる」というものです。さあ国じゅうが大騒ぎです。

パン屋さんはお客さんに「おはようございます」とうっかり言って、つかまってしまいました。昼、おとなりのおばさんに「こんにちは。」と言った子どもも、ろうやに入れてしまいました。（一部抜粋）

（作：もりけん 文：はやしたかし 絵：あべはじめ  
出版社：ひかりのくに）

一般的なもので、人と人が顔を合わせた際や別れ際に行われる言葉や動作のことをいいます。あまりにも日常生活に溶け込んでおり、その意義について改めて考えることは少ないと思います。左に一部抜粋したのは、絵本「あいさつがきれいな王様」というお話です。この後、この国はどうなったでしょうか。王様はどうしたでしょうか。ご家庭でも、このお話の続きを考えながら、あいさつの意義について話をしてみてもいかがでしょうか。2月は、防犯ボランティアの方々や保護者の方々に子ども達自ら聞こえる声で、あいさつができるようになってほしいと思っています。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。